

2025年4月発行 第87号

◆下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の一部を改正する法律案が 閣議決定されました

3月11日、政府は下請取引適正化を目的とした下請代金支払遅延等防止法(下請法)及び下請中小企業振興法(下請振興法)の改正案を閣議決定しました。現在開会中の通常国会での成立を目指し、公布から1年以内に施行されます。

詳細は下記 URL でご覧ください。

経済産業省 <https://www.meti.go.jp/press/2024/03/20250311002/20250311002.html>

公正取引委員会 https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2025/mar/250311_kakugikettei.html

◆ JASTI について

繊維業における特定技能の受入に係る追加要件の1つである「国際的な人権基準に適合し事業を行っていること」につきまして、3月19日開催の産業構造審議会製造産業分科会繊維小委員会におきまして、国内繊維産業の監査要求事項と評価基準「JASTI」が策定されました。

詳細は下記 URL でご覧ください。

繊維産業の監査要求事項・評価基準「Japanese Audit Standard for Textile Industry (JASTI)」について
https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/seizo_sangyo/textile_industry/pdf/014_03_01.pdf

JASTI 案 (PDF 形式: 1,539KB)

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/seizo_sangyo/textile_industry/pdf/014_03_02.pdf

◆ 特定技能外国人の受入れ事業を実施する民間団体について

現在、特定技能外国人の受入れ事業を実施する一般社団法人(民間団体)を設立することが検討されています。関係法令の所要の改正後、これまで製造業特定外国人材受け入れ協議会・連絡会に加入することが受入れ要件となっておりましたが、設立後、受入れ事業所はこの民間団体への参加が必要となります。

詳細は以下のとおりです。

特定技能外国人の受入事業を実施する民間団体の設立について

2025 年 3 月
経済産業省製造産業局

平素より特定技能制度の運用に御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

工業製品製造業分野（以下、「製造業分野」）において本制度を適正かつ持続的に運営することを目的として、2025 年度に、特定技能外国人の受入事業を実施する一般社団法人（以下、「民間団体」）を設立することを検討しております。関係法令の所要の改正後、これまで製造業特定技能外国人材受け入れ協議・連絡会（以下、「協議・連絡会」）に加入されていた受入事業所はこの民間団体に参加することが必要になりますので、お知らせいたします。

1. 設立の背景

2024 年 3 月の閣議決定により、製造業分野における 1 号特定技能外国人の受入れ見込数が 49,750 人から 173,300 人（約 3.5 倍）へと大幅に増加され、対象となる業務区分が 3 区分から 10 区分へと拡大されました。これに伴い、今後より多くの外国人が製造業分野で活躍することが見込まれますが、本制度に係るこれまでの運営では、相談窓口等に様々な御意見・御要望をお寄せいただいております。一層の運営体制の拡充と製造現場のニーズに沿った対応の両方が不可欠となっている状況です。

これを踏まえ、経済産業省の「第 17 回産業構造審議会 製造産業分科会」（2025 年 1 月 23 日開催）や、出入国在留管理庁が開催する「特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び分野別運用方針に関する有識者会議」（2025 年 2 月 6 日、2 月 17 日開催）において、今後の製造業分野における受入れの在り方等について議論を重ねてまいりました。

こうした検討を踏まえ、業務の大幅な拡大見込みやサービスの拡充に対応すべく、本制度の受入産業の業界団体や受入事業所が主体的に関わる形で、適正かつ円滑な受入れの更なる推進に対応する民間団体を新たに設立することといたしました。

2. 民間団体の概要

法人名：一般社団法人 工業製品製造技能人材機構

目的：特定技能外国人の受入に係る製造事業者団体等が協力して、製造業分野における特定技能外国人の適正かつ円滑な受入れの実現に向けた事業を行うことにより、製造業分野における人材の確保を図り、もって我が国の工業製品製造業の健全な発展に資することを目的とする。

事業：協議・連絡会及び委託事業で実施してきた、技能試験の作成・実施や相談窓口の運営等を引き継ぎつつ、以下の支援・サービスを新規に実施する。

- ・特定技能評価試験対策講座の実施、試験対策資料の拡充

- ・在留申請・報告書の作成セミナーの開催 等

※ 支援・サービスは、会員から寄せられる意見・要望や本団体の毎年度の収支等を勘案して拡大・改善していく。

1

正会員：製造業分野において、特定技能制度を活用する産業の主な業界団体

賛助会員：製造業分野において、特定技能外国人を受け入れる事業所

※ 特定技能外国人を受け入れる事業所は、来年度以降、この民間団体への入会が必要となります。

入会要件：正会員 本団体の目的に賛同し、運営への貢献を行うこと。

賛助会員 (協議・連絡会の加入要件に加え) 生産性向上や国内人材確保のための取組(例えば、賃上げの取組)等を行うこと。

予定会費：正会員 100,000 円/年

賛助会員 事業所単位で、以下のとおり。

	正会員団体に所属する場合	正会員団体に未所属の場合
中小企業	60,000 円/年	63,000 円/年
大企業	80,000 円/年	83,000 円/年

※ 2025 年度は、正会員及び賛助会員の年会費を半額といたします。

※ 正会員、賛助会員ともに、入会・会員資格維持には会費支払が必要。

3. スケジュール

2025 年 3-4 月 民間団体の設立に関する説明会(協議・連絡会が開催)

2025 年 3-5 月 関係法令等の整備

正会員の入会受付開始

2025 年 6 月 民間団体発足、事業開始

2025 年 7-9 月 賛助会員の入会申請、会費支払い受付

2025 年 10 月 会費財源によるサービスの提供開始

以上

◆ その他中小企業関連ホームページ等について

I 税制に関する窓口及び相談機関

① 国税に関する窓口及び相談機関

国税庁及び全国12の国税局(事務所)に税務相談所が設置されており、国税に関する質問又は相談にも応じてします。質問等には決まった手続や形式はなく、口頭でも電話でも差し支えありません。

国税庁ホームページ<http://www.nta.go.jp/>

⇒各種手続き概要・届出書等の様式などが掲載されています。

② 地方税に関する窓口及び相談機関

都道府県や市町村には、その規模の大小に応じて、それぞれ税務部(課)を設け、税の相談に応じています。各自治体にお問い合わせください。

II 各種中小企業支援について

① 中小企業庁ホームページ<http://www.chusho.meti.go.jp/>

中小企業関連税制のほか、中小企業支援策について掲載されています。

② ミラサポplusホームページ<https://mirasapo-plus.go.jp/>

ミラサポplusは、中小・小規模事業者の未来をサポートするサイトです。

③ 経済産業省ホームページ<http://www.meti.go.jp/>

経済産業省の施策全般について掲載されています。

III その他

繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画（第7版）

https://jtf-net.com/shiryo/240711_dai7.pdf

繊維業界における自主行動計画の徹底プラン（第2版）

https://jtf-net.com/shiryo/240711_dai2.pdf

2030年にあるべき繊維業界への提言 ～ 伝統から未来への設計図（New Design 2030）～

 [「2030年のあるべき繊維産業への提言」](#)

http://www.jtf-net.com/news/PDF/200303_2030Teigen_Rev..pdf

繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン

<https://www.jtf-net.com/download-center/>

繊維産業における物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画

<https://jtf-net.com/shiryo/231222jishukodo.pdf>

価格交渉ハンドブック

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2020/200305support.pdf>

「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト

<https://www.biz-partnership.jp/index.html>

特定技能外国人材制度(工業製品製造業分野)について

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/gaikokujinzai/index.html

繊維全般の政策(経済産業省HP)

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/fiber/index.html